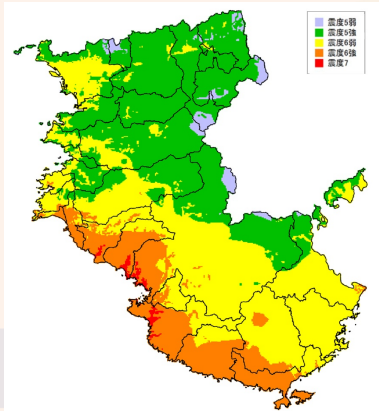


みなべ町における事前復興の取り組み

和歌山県が策定した「復興の手引き」(平成30年2月策定)に基づき、事前復興計画の作成および事前復興の取り組みを推進した。

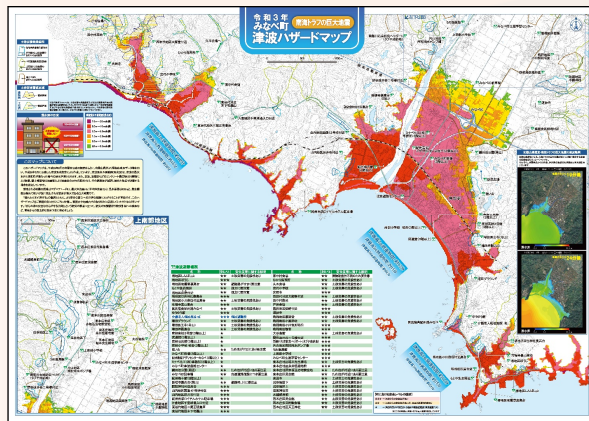
基礎データと被害想定の整理

- ・事前復興を検討する上で必要な町の基礎データを整理
- ・南海トラフを震源とする巨大地震に被害想定を整理



(出典：和歌山県地震被害想定調査報告書平成26年3月)

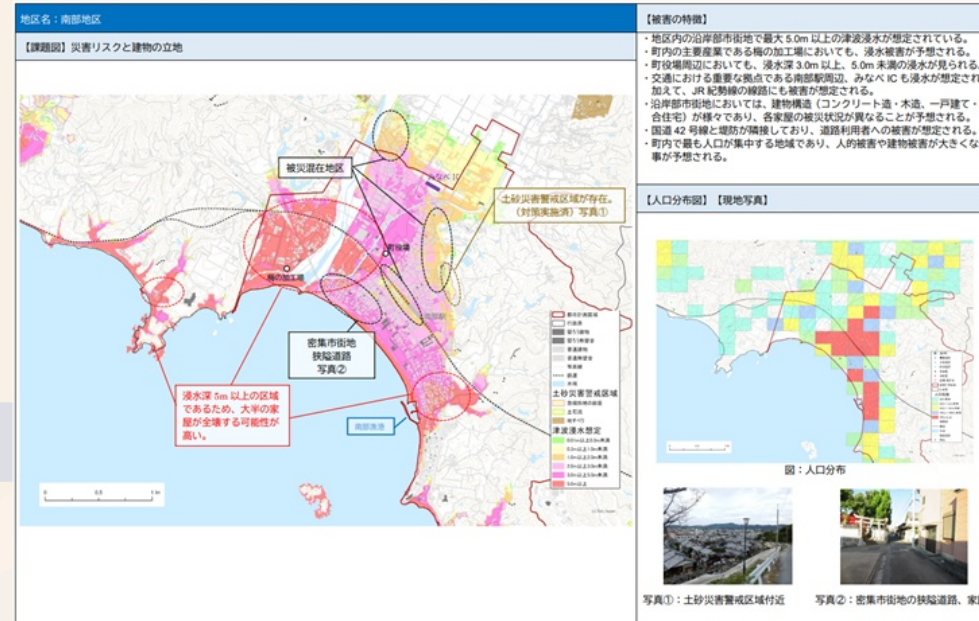
3連動地震における震度予測図



みなべ町津波ハザードマップ

地区別の課題分析

- ・人口・世帯数や地場産業など地区ごとの特性について現状分析を実施
- ・津波により甚大な被害が想定される沿岸部を対象として3つの地区区分を設定



地区別の課題分析図(一部抜粋)

基本的な方針

- ・分析した課題に対して、いち早く復興に取り組めるように地区別の基本的な方針を設定
- ・「命を守るまちづくり」「暮らしやすさを高めるまちづくり」「産業を守るまちづくり」の3つの観点を基に、具体的に考えるべき事項と復興方針を整理



地区別の基本方針(一部抜粋)

令和3年3月に「みなべ町事前復興計画(案)」を策定

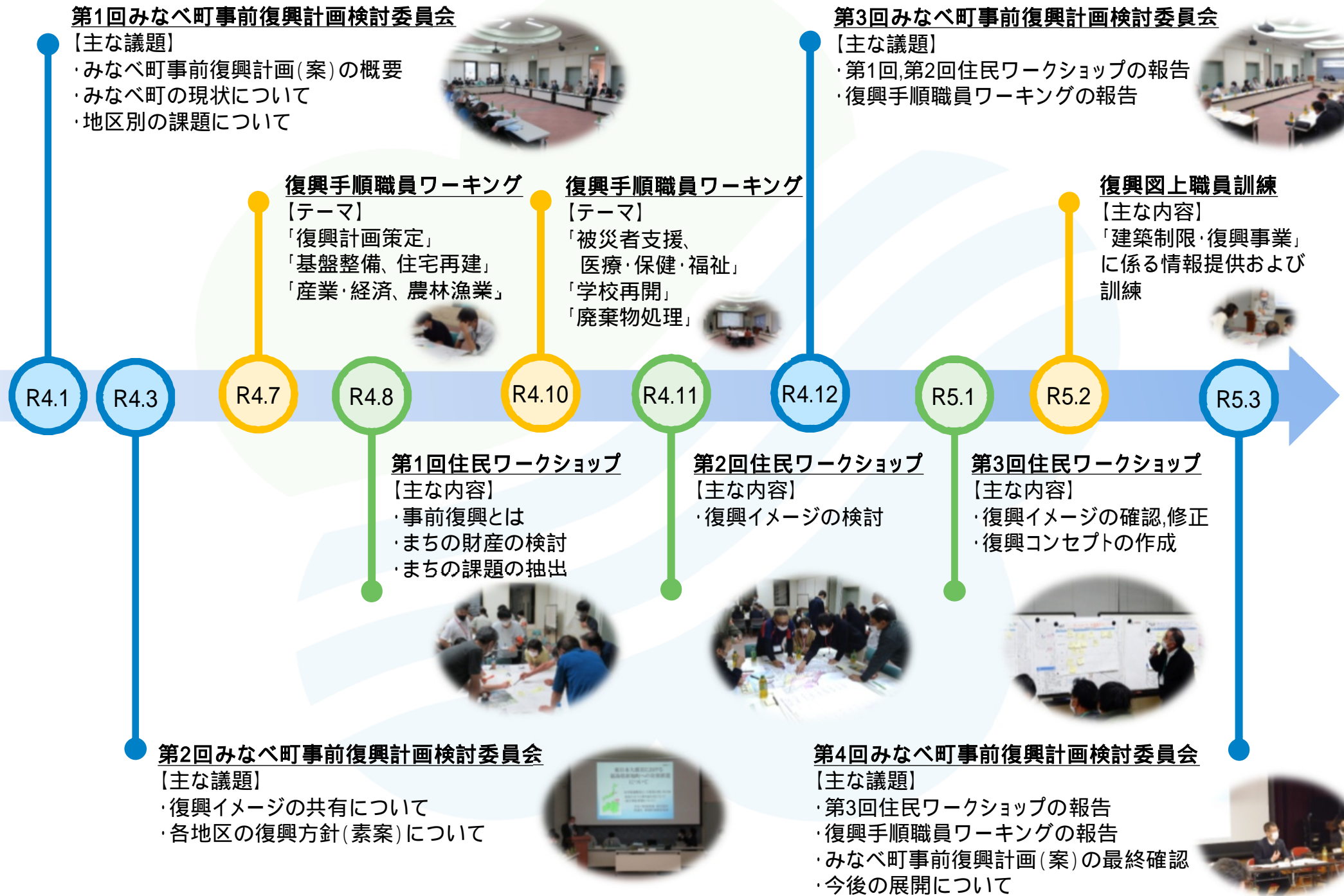
令和2年9月よりみなべ町の事前復興に係る取り組みを開始

みなべ町における事前復興の取り組み

みなべ町事前復興計画(案)を基に、地域への事前復興への理解や職員の理解醸成を図る取り組みを実施した。

令和3年までに「みなべ町事前復興計画(案)」を作成

令和5年3月に「みなべ町事前復興計画」を策定



みなべ町事前復興計画検討委員会

第1回

【議事】

- ・都市計画マスタープランについて
- ・みなべ町事前復興計画(案)の概要について
- ・みなべ町の現状について
- ・地区別の課題について
- ・今後のスケジュールについて

資料



第2回

【議事】

- ・第1回検討会のふりかえり
- ・復興イメージの共有について
- ・各地区の復興方針(素案)について
- ・今後のスケジュールについて

資料



【参加委員一覧】

- ・和歌山大学
- ・みなべ町自主防災会連絡協議会
- ・みなべ観光協会
- ・みなべ町商工会
- ・みなべ町女性会
- ・みなべ町農業委員会
- ・みなべ町農業振興協議会
- ・みなべ町漁業振興協議会
- ・みなべ町文化財審議会
- ・みなべ町議会
- ・紀南河川国道事務所 道路管理課
- ・田辺警察署
- ・和歌山県 防災企画課・都市政策課
- ・一般社団法人和歌山県建築士会

第3回

【議事】

- ・第2回検討委員会のふりかえり
- ・第1回,第2回住民ワークショップの報告
- ・復興手順職員ワーキングの報告
- ・今後のスケジュールについて

資料

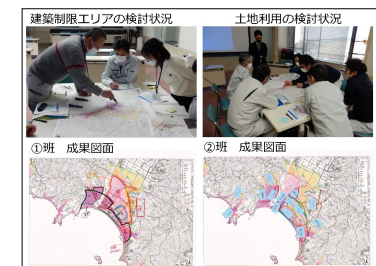


第4回

【議事】

- ・第3回検討委員会のふりかえり
- ・第1回,第2回住民ワークショップの報告
- ・復興図上職員訓練の報告
- ・みなべ町事前復興計画(案)の最終確認
- ・今後の展開について

資料



「復興イメージ」検討住民ワークショップ

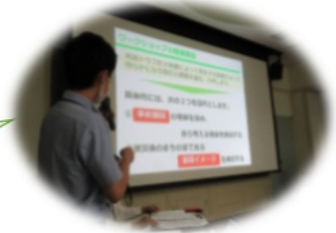
参加 17地区の自主防災会を中心に延べ252名
協力 和歌山大学

第1回

【内容】

・事前復興の説明

住民に向けて
事前復興の概念を説明

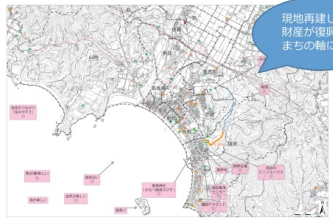


・まちの財産の検討

資料

まちの財産について

- ・3地区に分けて、まちの財産をお住いの方で出し合い
- ・現地再建・移動して再建・無くしてしまうものを判別



現地再建したい
財産が復興後の
まちの軸になる

復興後も残したいと思う
まちの宝の抽出



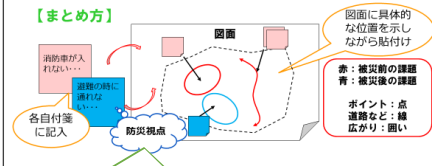
・まちの課題の抽出

資料

まちの課題について

- ・各地区で、もし被災した場合を考えて、防災に係るまちの課題を出し合い
- ・日頃から実感することや、災害リスクを重ね合わせることで見えてくるまちの課題を共有

【まとめ方】



日常から感じる
防災上の課題などを抽出

実施結果

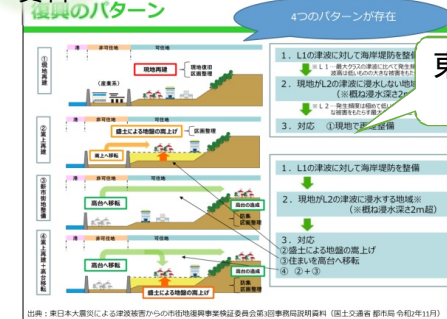


第2回

【内容】

・東日本大震災の復興事例の紹介

資料



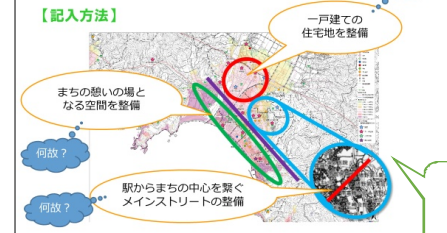
東日本大震災の復興パターンを説明し、
復興手法の理解を促進

・復興イメージの検討

資料

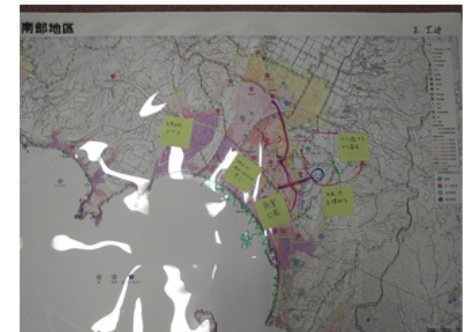
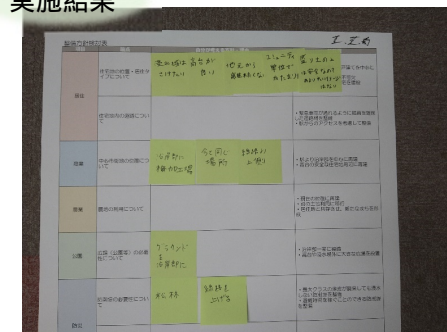
4-2. 復興イメージの検討【復興イメージの作成】

- 各エリアについて、整備方針を記載
- エリア内の細かい方針についても記載



地区ごとに
復興後の土地利用と整備方針を検討

実施結果



「復興イメージ」検討住民ワークショップ

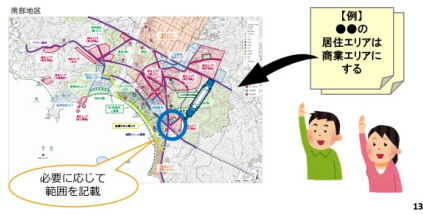
参加 17地区の自主防災会を中心に延べ252名
協力 和歌山大学

第3回

【内容】 ・復興イメージ(案)の確認,修正

資料 復興イメージ(案)の修正

- 各テーブルに配布している復興イメージ(案)を確認
- 修正意見を付箋に記載の上、貼り付けてください



第2回WSで取りまとめた 復興イメージの修正を協議



・復興コンセプトの作成

資料 復興コンセプトの検討

- 最後に皆さんが出た意見を組み合わせ、復興コンセプトを取りまとめます

復興コンセプト(案)	復興イメージ(案)
「住民暮らし」	花かゆい
地域資源・産業	梅
目標	強いつながり
防災	安全安心
その他	...

作成した復興イメージの実現に向けた 地区ごとの復興コンセプトを作成

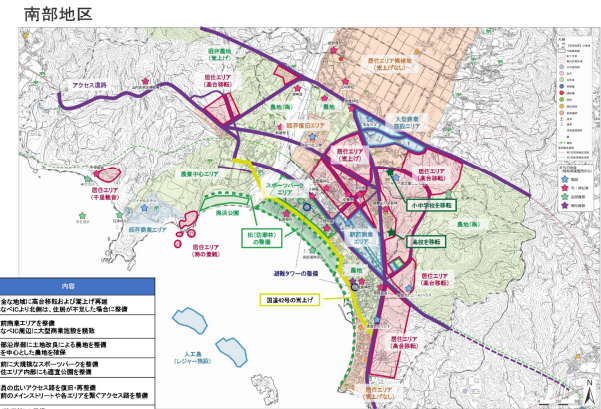
実施結果

復興コンセプト(案)	復興イメージ(案)
「住民暮らし」	学校、病院、コンビニ、公園、花かゆい
地域資源・産業	梅
目標	強いつながり、絆、世界一、歴史文化、まちづくり
防災	安全安心
その他	ため、岩代

最終成果

【南部地区】

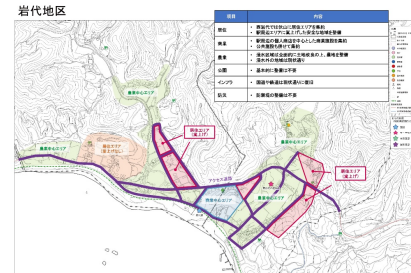
復興コンセプト①: 希望と笑顔があふれ自然の恵みのある快適なみなべ
人々の優しさあふれる安心・安全を育くむ 梅香るまち みなべ
復興コンセプト②: 梅は長生きのみなもと、美しい海、山と川の観光と生涯学習の推進による人材の育成で星空をながめるまち
復興イメージ: 梅は長生きのみなもと、美しい海、山と川の観光と生涯学習の推進による人材の育成で星空をながめるまち



各地区の 復興イメージ・整備方針・復興コンセプトをとりまとめ

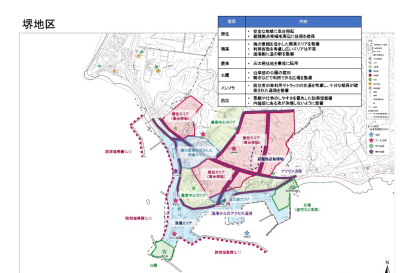
【岩代地区】

復興コンセプト①: 世界一の梅 歴史や文化を守り子どもが増える住みよい岩代
復興イメージ①: 世界一の梅 歴史や文化を守り子どもが増える住みよい岩代



【堺地区】

復興コンセプト①: 持続可能な漁業を中心に安心して暮らせるまち 堺
復興イメージ①: 持続可能な漁業を中心に安心して暮らせるまち 堺



復興手順職員ワーキング・復興訓練

復興手順職員ワーキング

【内容】

- ・新地町における復興の流れの説明

復興の流れについて実例を交えて
理解を促進



- ・テーマ別のワーキング

「復興計画策定」「基盤整備、住宅再建」「産業・経済、農林漁業」
「被災者支援、医療・保健・福祉」「学校再開」「廃棄物処理」

手順書

担当課(平時)	1000	1001	1002	1003	1004	1005	1006	1007	1008	1009	1010
復興理念	総務課、税務課、会計課										

○災害により自身や親しい人が傷つき、住み慣れた住まいや地域が被災するなど、災害後における住民の精神的ダメージはあまり知られていない。そのため、復興作業の進捗や状況は、被災住民が復興への意欲を持ち、すべての住民が意欲を持ち得るものとする。
○復興計画において、新たに復興理念を設定することが考えられるが、その場合、総合計画など既設の計画・目標等との調整を図る。

手順書を読み合わせて
改善事項や課題を抽出

改善事項	事前準備事項	課題
施策コード		



資料

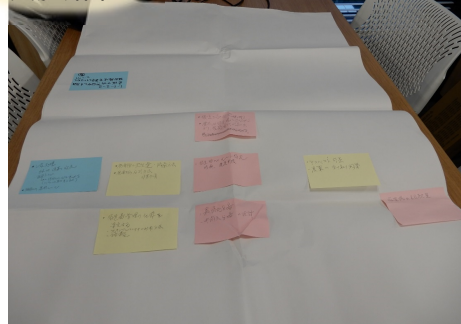
ワーキングについて

【併合形式による「復興手順書」精査作業の進め方】

- ①準備：職員は、テーマに沿った「行動手順書」(別紙：実施計画書p.5～に記載のテーマ別施策コード参照)を印刷・持ち参る。
- ②導入：進行者は、「行動手順書」に記載された概要を読み上げる。
- ③検討：職員は、対応行動について、以下の観点で改善すべき事項がないか考え、机上に準備された付箋に施策コードと併せて記載する。
(青：改善 黄：前 赤：課題)
・具体化できる内容がないか (例 関係機関 → 和歌山県○○課)
(例 連絡する → ○○で連絡する(番号))
・事前に作業できる内容がないか (例 ○○のリストを作成する)
(例 ○○を抽出する)
・現実的に対応できる内容となっているか (例 ○○を用いて対応する ○○がない)
(例 ○○の体制を構築する 要員がいない)
- ④協議：職員は付箋に記載した内容を説明し、グループのメンバーは説明された内容について更なる改善案がないか協議を行う。各テーマの講師は、協議内容に応じて経験等を基に助言を行う。
- ⑤成果作成：机上に準備された模造紙の該当箇所に協議結果の付箋を貼り付ける

※進行者が時間管理を行い、各作業を進行しますので、目安としてください
※1つの行動マニュアルの精査作業完了後、次の行動マニュアルの精査作業をします
(②～⑤を2回実施)

実施結果



復興訓練

【内容】

- ・東日本大震災からの復興の様子 (宮城県東松島市の復興紹介)



- ・建築制限 / 復興事業に係る情報提供及び訓練

資料

土地利用方針の検討

【検討ポイント】

- ・土地利用方針を検討するエリア
- ・市街地エリア (中心部はどこ?)
- ・住居エリア (農業や漁業の利便性を検討)
- ・農業エリア
- ・公園・緑地エリア
- ・教育・公共施設エリア
- ・産業エリア

【課題】

- ・土地利用方針を検討する上で課題があれば整理しよう!

建築制限や復興事業を考慮して
土地利用方針を検討



- ・検討成果の説明

実施結果

